

# 【早稲田文化募金】募集要領

## 【顕彰】

〔ご芳名の発表〕  
寄付者のご芳名ならびに寄付金額を「早稲田学報別冊」ならびに本学広報誌に掲載いたします(匿名も承っております)。

〔寄付者銘板への顕彰〕  
多額のご寄付を賜りました方々につきまして、早稲田大学歴史館内に寄付者銘板を作成し、末永く顕彰させていただきます。  
〔個人・団体〕30万円以上 〔法人〕100万円以上



寄付者銘板

## 【お申し込み方法】

- 〔個人〕
1. 「早稲田文化募金専用振込用紙」でのお申込み  
「早稲田文化募金専用振込用紙」をお使いいただき、必要事項をご記入の上、銀行もしくは郵便局にてお振込みください。(ATM等でのお振込みはお控えください)
  2. インターネットでのお申込み(クレジットカード・インターネットバンキング)  
早稲田大学の募金ウェブサイトからお申込みいただけます。クレジットカード決済では、毎月、毎年度の継続的なご支援のお申込みも受け付けております。

早稲田文化募金  [http://kifu.waseda.jp/contribution/culture/w\\_culture/](http://kifu.waseda.jp/contribution/culture/w_culture/)にアクセスしてください。

- 1 「早稲田文化募金へ寄付する」ボタンを押してください。
- 2 お申込みの際の説明、注意事項等をご確認いただき、「下記の条件に同意し「寄付を申し込む」」ボタンを押してください。
- 3 寄付情報入力にて、寄付の種類が「早稲田文化募金」であることを確認し、「寄付方法と寄付金額」を選択ください。以降、画面の指示に従ってお申込みください。

## 寄付金に対する税制上の優遇措置について

### (1) 所得税および所得の寄付金による控除

早稲田大学への寄付金は文部科学省より寄付金控除の対象となる証明を受けています。  
〔A〕税額控除制度と〔B〕所得控除制度の2種類があり、確定申告の際には、寄付者ご自身においてどちらか一方の制度をご選択ください。  
〔A〕税額控除制度  
所得税率に関係なく所得税額から直接控除されるため、多くの方において、〔B〕所得控除制度と比較して減税効果が大きくなります。  
寄付金額が年間2,000円を超える場合には、その超えた金額の40%に相当する額が、当該年の所得税額から控除されます。  
**(寄付金額<sup>※1</sup> - 2,000円) × 40% = 所得税控除額<sup>※2</sup>**

※1 控除対象となる寄付金額は、その年の総所得金額等の40%が上限となります。 ※2 所得税控除額は、その年の所得税額の25%が上限となります。

〔B〕所得控除制度  
所得控除を行った後に所得税率をかけるため、所得金額に対して寄付金額が大きい場合には減税効果が大きくなります。  
寄付金額が年間2,000円を超える場合には、その超えた金額が、当該年の所得金額から控除されます。  
**寄付金額<sup>※3</sup> - 2,000円 = 所得控除額**

※3 控除対象となる寄付金額は、その年の総所得金額等の40%が上限となります。

### (2) 個人住民税の寄付金による控除

早稲田大学へご寄付された翌年1月1日のご住所により、個人住民税の寄付金控除が適用される自治体がございます。また、指定都市について、控除率が異なります。詳細は募金ウェブサイトにてご確認ください。(http://kifu.waseda.jp/privilege/exemption/)。上記「(1) 所得税および所得の寄付金による控除」の確定申告の際に、住民税の寄付金控除もあわせて申告することにより、翌年度の住民税から控除されます。所得税の確定申告をせずに住民税の寄付金控除のみを受ける場合は、自治体に申告してください。

**(寄付金額<sup>※4</sup> - 2,000円) × 住民税控除率<sup>※5</sup> = 住民税控除額**

※4 控除対象となる寄付金額は、ご寄付された年の総所得金額等の30%が上限となります。 ※5 住民税控除率の詳細は、募金ウェブサイトにてご確認ください。

〔法人・団体〕  
寄付申込書による手続きが必要となるため、総長室社会連携課(募金担当)宛ご連絡ください。税制上の優遇措置については、ウェブサイトにてご確認ください。(http://kifu.waseda.jp/privilege/exemption/)

燦然と輝く早稲田の文化を未来の世代へ

# 「早稲田文化募金」ご支援のお願い



お問い合わせ

寄付の目的や使途に関すること

早稲田大学文化推進部文化企画課

TEL 03-5272-4783 FAX 03-5272-4784

E-mail art-culture@list.waseda.jp

寄付の手続きに関すること

早稲田大学総長室社会連携課(募金担当)

TEL 03-3202-8844 FAX 03-5286-9801

E-mail kifu-ml@list.waseda.jp

# 早稲田大学の文化事業全体を支える寄付制度 「早稲田文化基金」ご支援のお願い

## ごあいさつ

早稲田大学は、1882年の創立以来、坪内逍遙らが文学・演劇研究を開拓し、図書館・博物館における文化的資料の収集・公開を進めるとともに、芸術家、小説家、批評家、演劇人、映画人など、文化の発展に寄与する多くの人材を輩出してきました。また、国宝2件、重要文化財7件、重要美術品8件を含む図書、図書資料、美術品、書画、博物資料、映像資料、記録文書類など、500万点以上を所蔵しています。本学はこれらの「早稲田文化」の資源の公開と活用を通して、大学の使命の一つである社会貢献に努めています。現在、価値観の多様化や広範な異文化間の交流、多文化社会の形成等により、本学の文化的使命はますます大きくなっています。

こうした社会状況のなかで、本学では二つの独創的な事業に積極的に取り組みます。

## 1. キャンパスのミュージアム化

学内の各所にすぐれた芸術・美術作品を展示し、「早稲田らしい品格のあるキャンパスの雰囲気」の場の形成を目的としています。学生・教職員・来校者が直接に高い芸術性を持つ作品に触れられることは、豊かな心と教養を涵養し、人格形成にも役立つと考えています。また、キャンパスがこうした芸術・美術作品に囲まれていることは、それ自体が誇らしいことでもあります。2014年には27号館地下1階に「ワセダギャラリー」をリニューアルオープン、2015年には同館1階を改修してショーウィンドウスペースを設置するなど、着実に文化活動の拠点を拡大してきました。

2018年3月には既存の坪内博士記念演劇博物館、會津八一記念博物館に加え、3つ目のミュージアム「早稲田大学歴史館」を開館。本学の歴史（過去・現在・未来）に関する資料や情報を、単なる通史の平板な陳列ではなく、来館者がそれぞれの関心に応じて新たな発見ができるよう、多様な切り口で提示しています。さらに、2019年3月には戸山キャンパスに竣工した本学の新たなシンボル「早稲田アリーナ」内に4つ目のミュージアム「早稲田スポーツミュージアム」も開設しました。長い歴史を彩る栄光のシーンや象徴的なエピソード等を通じて、常に時代の先頭を走ってきた「早稲田スポーツ」の個性や魅力を感じていただくことができます。

## 2. バーチャルミュージアムの実現

バーチャルミュージアムとは、早稲田大学が有する文化資源を三次元などの先端技術による仮想空間の中で精細かつ鮮明に再現することにより、時と空間の制約を超えた体験を可能とするものです。

2017年6月に公開した「早稲田大学文化資源データベース」を今後も拡充・発展させることで、何時いかなる時も、あらゆる場所で、実際には手に触れることが難しい美術工芸品や博物館資料をはじめとする本学の貴重な文化的資産に接することができるようになります。

以上の事業の遂行に加え、本学の創立以来、140年近い歴史の中で培ってきた膨大な実績と取り組みをまとめ、そして今後も継続して世界に発信していくには大きな費用がかかるのもまた事実です。

「文化の潮」が渦巻く早稲田からの力強い発信と、燦然と輝く早稲田の文化を未来の世代へ受け継いでいくことは本学の使命であると考えます。本学の文化推進活動の社会的意義にご賛同いただき、どうかみなさまのご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。



渡邊 義浩  
文化推進担当理事・文化推進部長

# 早稲田大学歴史館

2018年3月開館

本学の過去だけでなく現在や未来の教育・研究・社会貢献等に関する早稲田大学の全貌を一堂に展示



早稲田大学歴史館入り口



「久遠の理想」エリア



「進取の精神」エリア



「養ゆる魂」エリア

# 會津八一記念博物館

2019年4月リニューアルオープン

東洋美術、近代美術、考古・民俗を主要な対象領域として2万点を越える作品・資料を収蔵するミュージアム



會津八一記念博物館1階ホール



下村観山・横山大観 明暗  
昭和2年(1927)



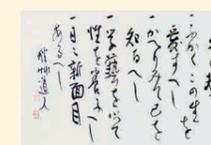
白隠慧鶴 蛤網観音図  
江戸時代



樹皮衣(アットウシ)  
19世紀 土佐林義雄コレクション



駱駝・陀丁俑  
唐時代 會津八一コレクション



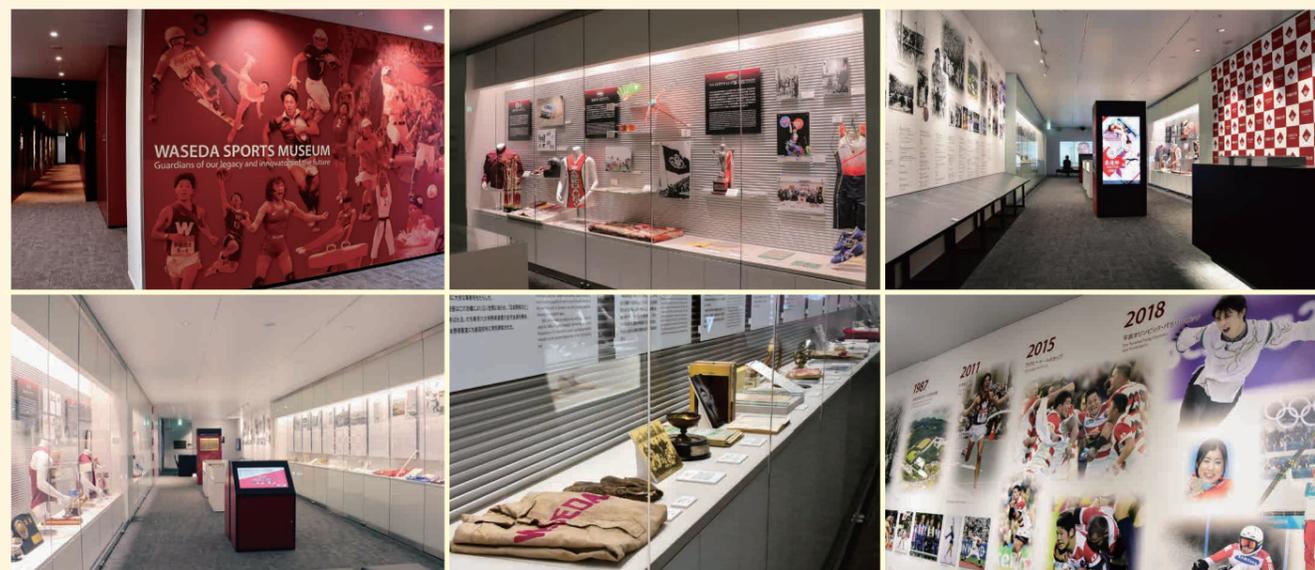
會津八一 学規  
昭和29年(1954)



五彩婦人図盤 古赤絵 重要美術品  
明時代 富岡重憲コレクション

# 早稲田スポーツミュージアム 2019年3月開館

早稲田スポーツの歴史と栄光をたどる新たなミュージアム



# 早稲田小劇場ドラマ館 2015年3月開館

次代を担う演劇人を多数育成する早稲田演劇振興の中核的拠点



早稲田小劇場ドラマ館外観  
(早稲田キャンパス 南門通り沿い)

